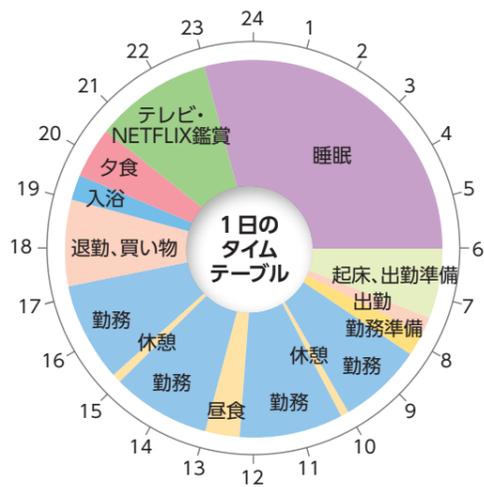


# 「一貫生産」で最先端技術を世界に。



**新** 型コロナが流行する前は、休日に温泉巡りやグルメ旅を楽しんでいました。今は家にいることが多く、料理をすることにはまっていますが、霧島市にはおいしいお店がたくさん。

中でもお気に入り、鹿児島空港近くにある「アリスカフェ」。さまざまな欧風料理を味わうことができます。私が行ったときに必ず頼むのが、「本日のパスタ」です。地元の農家さんが作った旬の有機野菜がふんだんに使われているので、体に優しいのがうれしいですね。地元のフルーツが味わえる手作りデザートもつつい頼んでしまいます。

店内は落ち着いた雰囲気、要望に応じたパーティーコースもあり、記念日や誕生日にも最適。今なら、ふわふわのハンバーグが入ったランチボックスや石窯で焼いたピザのテイクアウトもあるので、ぜひ行ってみてください。



**Alice Café (アリスカフェ)**  
 ●場所=隼人町西光寺2460-1  
 ●営業時間=午前11時~午後9時30分ラストオーダー ●店休日=無休 ●駐車場=20台  
 ☎=Alice Café ☎(43)7788



OFF

ON

（株）テクノクロス九州 資料購買課 宝楽リサさん(32)  
 国分出身。国分中央高校生活文化科卒業。平成30年に入社。お酒を飲むのが好きで、手焼酎の「真鶴(まなづる)」がお気に入り。一人暮らし。国分在住。

**電** 化製品やスマートフォンなど、身の回りにはさまざまな物に使われている半導体。それを製造するための装置を、設計から組み立てまで一貫生産しているのが(株)テクノクロス九州です。昭和61年に国分上野原テクノパークで創業した同社の強みは、金属にマイクロ(千分の1)メートル単位の穴を開ける精密加工。独自の技術力で、顧客である大手電気機器メーカーからの要望に応えます。

入社3年目の宝楽リサさん(32)は、装置を造るために必要な資材の購買、取引先との連絡調整などを担当しています。飲食店で約10年働いた後、知人からの紹介で入社した宝楽さん。異業種への転職に「不安はあったけど、入社3カ月間は先輩がマンツーマンで丁寧に教えてくれました」。資材の発注を忘れるミスをしてしまったときにも、同僚が「在庫の資材で対応しよう」とすぐに行動を起こし、翌日には無事に出荷することができました。「頼もしく尊敬できる人たちがばかり。全員がよく良いものをつくりたいという熱い思いを持っているので、刺激を受けます」と充実した日々を送ります。

※1 働く人自身で日々の始業・終業時間を決定することができる制度。 ※2 前日の終業時間と翌日の始業時間の間に一定時間の休息を確保する制度。



# ワーク vol.36

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第36回は(株)テクノクロス九州の宝楽リサさん(32)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

取材協力企業 **TXK Techno Cross Kuzushu (株)テクノクロス九州**  
 国分上野原テクノパーク6-31 ☎0995(47)3166  
<http://www.txk.co.jp> テクノクロス九州 検索

代表者: 中尾 敏美  
 創業: 昭和61年8月  
 資本金: 1,000万円  
 売上高: 11億円(令和2年2月期)  
 従業員数(男/女): 47人(36人/11人)  
 平均年齢: 37歳  
 有給休暇の平均取得日数: 7日/年

月平均残業時間: 30時間  
 育休取得者数(男/女): 対象者なし  
 初任給: 15万~17万円  
 採用実績(新卒/中途): 7人(1人/6人、令和元年度)  
 勤務時間: 午前8時15分~午後5時15分、フレックスタイム有り(年間休日109日)

市ホームページで、このコーナーのバックナンバーをご覧いただけます。↓